

## 第9回関東 MISt 研究会 開催報告

第9回関東 MISt 研究会  
当番幹事 日方 智宏  
(北里研究所病院)

平素より大変お世話になっております。

2017年9月16日(土)にJPタワー&ホールカンファレンスにて  
第9回関東 MISt 研究会とナースコースを開催させていただきました。

3連休初日また台風が接近する中、関東以外からのご参加もあり、  
計121名の医師、看護師の方にご参加頂き、盛会のもとに無事終了しましたことをご報告  
いたします。

今回の関東 MISt 研究会では、前回に引き続きナースコースを開催しました。

「MISt 手技を用いた腰椎固定術の実際」として5人の講師の先生方  
(小島敦先生、小林俊介先生、高野盛登先生、石原慎一先生、小野孝一郎先生)を迎えて、  
ご参加いただいた25名の看護師さんを対象に、OPEN PS, PPS, LIFに関する講義とハン  
ズオンセッションを行いました。

一般演題は合計11演題で、どれも非常に興味深い内容で活発な意見交換、討議が出来まし  
た。

その中から今回は、「3次元高分解能画像解析法を用いた側方進入椎体間固定術による腰椎  
椎間変形矯正効果の検討」

という演題で、順天堂東京江東高齢者医療センターの山口寛人先生が Best Paper Award に  
選ばれました。

また Best Discussor Award には、討論を盛り上げる鋭い質問を連発していた国際医療福祉  
大学三田病院の磯貝宜広先生が受賞されました。

その後、4人の MISt エキスパートの先生方(原田智久先生、福田健太郎先生、篠原光先生、  
小杉志都子先生)にの MISt 手技を用いた各先生方の美技を動画でショートレクチャー形式で、  
ご講義頂きました。

最後に特別講演として東京慈恵会医科大学 齋藤充先生には骨質劣化と椎体骨折に関する  
最新の知見を、

また慶應義塾大学 松本守雄先生には脊椎手術の合併症と対策、リスクマネージメントを

豊富な経験の中からお講演いただきました。

今回の研究会を無事に成功裏に終えることができたのも、多くの先生方やサポート頂いた共催の旭化成さんや協賛の各メーカーさんのおかげと存じます。

御参加・御発表いただいた先生方、看護師の方々には、改めましてこの場を借りて深く感謝申し上げます。

次回、第10回関東MIS<sup>t</sup>研究会は平成30年2月3日（土）に済生会横浜市南部病院の金子康仁先生の

当番世話人のもと開催される予定です。関東MIS<sup>t</sup>研究会では第10回目を迎える節目の研究会となりますので、

日本MIS<sup>t</sup>研究会の先生方におかれましては、ご都合のつくようでしたら是非ご参加いただければと思います。



# 第9回関東MISt研究会

第9回 関東MISt研究会

MISt

代表人 北条研究室 藤田 孝博  
2018年10月15日(月) 13:00-17:00  
会場 東京都千代田区千代田 千代田ホール

第9回

代表人

